



「ダイナミックに泳ぐこいのぼり」 (斎藤義範氏撮影)

令和6年度収支決算と令和7年度収支予算 (単位: 円)

<収入の部>

科目	令和6年度決算額	令和7年度予算額
繰越金	777,544	656,268
会員会費還元金	1,000,250	990,000
福祉コミュニティ助成金	50,000	50,000
広報助成金	100,025	99,000
雑収入	80,448	64,732
合計	2,008,267	1,860,000

<支出の部>

科目	令和6年度決算額	令和7年度予算額
事務費	26,924	30,000
会議費	23,210	40,000
組織強化費	16,014	40,000
慶弔費	3,960	10,000
事業費	209,872	240,000
女性部	505,213	560,000
広報委員会	266,322	270,000
福祉推進員研修会	70,484	70,000
地域活動推進費	230,000	250,000
予備費	0	350,000
合計	1,351,999	1,860,000

4月27日(日)、地域福祉センターともべA館において、72名の出席者のもと令和7年度東支部代議員会が開催されました。
令和6年度事業報告・収支決算報告、令和7年度事業計画(案)・収支予算(案)について原案どおり承認されました。



令和7年度東支部代議員会開催
「笑顔と温もり」をモットーに

支部長 橋本 泰享

令和7年度事業計画・基本方針
コロナ禍の心配も薄れ、新役員体制で臨む本年度は、蓄積されてきた伝統と事業を踏襲しながら、社会環境の変化に相応した事業転換を見据えつつ、「笑顔と温もり」をモットーに、本年度の事業計画に基づき各事業を推進して参ります。
* 女性部による事業
・ 高齢者との「ふれあい交流会」(旧称・対話と食事会)と「バ

ス小旅行」(旧称・ミニサロン)・一人暮らしの高齢者への「配食サービス」
・ 福祉バザー
* 輪投げ大会、グラウンドゴルフ大会
* 地域交流事業と子ども会への支援
* 「支部だより ひがし」の定期発行
* 立哨、防犯パトロール
などが挙げられます。
また、今年度は、支部役員、女性部または広報委員会の退任者による活動協力隊・東支部「つながる会」の発足を目指しており、活動経験者の入会をお待ちしています。
今年度も地域の皆様方のご理解とご協力を切にお願い致します。

令和7年度事業計画

1. 地域交流活動の推進

- (1) 友部小学校との交流
- (2) 特別支援学校との交流
- (3) 通学児童を対象とした立哨・青色防犯パトロールの実施及び安全講習会の開催
- (4) 地区敬老会への協力

2. 人づくり・地域づくり事業への支援

- (1) 地域交流事業に対する補助金支援
- (2) 「ふれあいサロン」づくりの推進

3. 高齢者の親睦と健康づくり支援

- (1) 輪投げ大会
- (2) グラウンドゴルフ大会

4. 子どもの健全育成支援

- (1) 子ども会事業への支援
- (2) 子ども会との交流懇談会
- (3) 子ども会活動費助成

5. 女性部の活動

- (1) 高齢者福祉活動
・ 4ブロックにおいて「ふれあい交流会」、「バス小旅行」の開催
- (2) 一人暮らし高齢者への配食サービス
- (3) 「ふるさとまつりinかさま」にバザー出店
- (4) 各種研修・交流
・ 女性部研修、高齢者配食調理勉強会等

6. 広報委員会活動

- (1) 広報紙「支部だより ひがし」の発行
- (2) 広報委員研修会開催

7. 福祉推進員との交流

- ・ 福祉推進員研修会の開催

8. 防犯活動への参加協力

- ・ 笠間地区防犯協会等の防犯活動への参加協力

9. 各種会議・大会への出席

- ・ 地域づくり合同集会、友部地区支部社協運営委員会、東風(こち)の会等

10. 東支部「つながる会」の立ち上げ

- ・ 支部役員、女性部、広報委員会の退任者有志による東支部「つながる会」を発足させ、今後予想される「人手不足による事業遂行困難」等の事態に備える



令和7年度東支部役員

◆執行部◆

支部長 橋本 泰享
副支部長 藤枝 和也
橋本 八重子
会 計 瀧本 育子
藤枝 耕平
森 博英
監 事 深谷 章一
宍戸 正夫
○広報委員長 岩田 孝司
○民生児童委員代表 友部 豊年(宮前鴻巣)
森 よし江(柿橋)
○支部委員代表 立原 久枝(南友部)
大貫 理絵(宮前鴻巣)
武藤 千秋(柿橋)
園部 龍二(五平)

◆女性部◆

部長(副支部長兼任) 瀧本 育子
副部長(ブロック長) 箱田 まち子(南友部)
川俣 雅代(宮前鴻巣)
清水 和子(柿橋)
根本 隆子(五平)



左から、瀧本・橋本副支部長、
橋本支部長・藤枝副支部長



左から、根本、清水ブロック長、瀧本女性部長、
川俣、箱田ブロック長

生きがい シリーズ

将来の夢

友部小6年 友部 里咲

私の将来の夢は、まんが家です。小さい頃からまんがを描き続け、小学1年生の時には自由帳などにまんがを描いていました。

昔から動物が好きで、歩いてしゃべるかわい動物達が主人公のストーリーです。彼らは「シュガーランド」という星の住人で、街には「雲バス」という空を飛べるバスがあったり、お店に「虹色ジュース」が売っていたりと、地球とは少し違うユニークなものがああります。



楽しいまんがをたくさん描きたい！

たら、大ヒットするよう面白い作品を描いていきたいです。



皆さんに楽しんで頂けるような 計画をしています



女性部長 瀧本 育子



この度、女性部長に選任されました瀧本です。

今年度は、対話と食事は「ふれあい交流会」に、ミニサロンは「バス小旅行」と高齢者の皆様にも分かりやすい名称に改めました。

昨年はようやくコロナ禍も終わり、対話と食事はお弁当は持ち帰りでしたが、ミニサロンは、社協のバスで久しぶりの遠出が出来ました。

今年度も更に皆様に楽しんで頂けるよう計画しておりますので、たくさんのご

参加をお待ちしております。

また、女性部員の皆様、お忙しい中とは思いますが、研修会や新年会など楽しく親睦を深める機会を創ってまいりたいと思いますので、今後ともご協力どうぞよろしくお願いいたします。



私の作品

秋の田を傷つけぬや刈り始め 岬

福雀不意に静まりかへりたる 岬

*五平地区 鈴木義雄さん(自筆の短冊です)

皆様からの 応募を 待っています。

応募は下記にご連絡ください。

笠間市社会福祉協議会
☎77-0730



編集あとがき

松尾芭蕉が、「さまざまの事思ひ出す桜かな」と詠んでいます。

北上する桜前線を映像で見ても、なぜか桜を見ると様々なことが思い出されるのは私だけではないでしょう。

みなさんに支えられながら迎えた新年度、心新たにしています。

広報紙の原稿依頼に快く応じ、心温まる原稿を下された方々、ありがとうございます。これからも愛される私たち地域の広報紙づくりに、引き続きご協力よろしく願っています。

(友部 淳子)

※宍戸正夫さんが退任し、石崎千賀子さんが新広報委員となりました。よろしくお願ひします。